

報道関係各位

ブルーイノベーション株式会社

次世代モビリティ×BEP 連携による「スマートメンテナンス」プロジェクトを始動

ブルーイノベーション株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:熊田 貴之、以下 ブルーイノベーション)は、スズキ株式会社の電動モビリティベースユニット※¹を活用した UGV(無人地上車両)と、当社が提供するデバイス・データ統合プラットフォーム「Blue Earth Platform®(BEP)」※² 技術の連携による、「スマートメンテナンス」※³ の高度化を目指すプロジェクト(以下、本プロジェクト)を開始したことをお知らせします。

本プロジェクトは、BEP によるロボット統合制御の強みを活かし、プラントやインフラ現場における点検・保守業務の自動化・省人化・高効率化を推進するものです。加速する労働力不足や高齢化、保安人材の減少といった社会課題に対応し、持続可能な社会インフラの実現に向けた新たなソリューション提供を目指します。

また、2025 年6月 4 日より幕張メッセにて開催される「[Japan Drone/次世代エアモビリティ EXPO 2025](#)」では、スズキ株式会社の電動モビリティベースユニットを活用した将来の技術応用を見据えた参考展示を行います。

■本プロジェクトの概要

本プロジェクトは、電動モビリティベースユニットを活用した UGV と、ブルーイノベーションの「BEP」による統合制御技術を連携させることで、インフラ点検やプラント保守など現場ニーズの高い領域に向けたスマートメンテナンスの高度化と実証を進めてまいります。



■本プロジェクトの重点領域

ブルーイノベーションは以下の3つの領域において、技術と知見を活かし、実用性・市場性の高いソリューションの開発に取り組みます。

1. UGV 型スマートメンテナンスソリューションの開発
2. 共通プラットフォームを活用した事業基盤の構築
3. スマートメンテナンス市場の創出・推進活動

■用語説明

※1 電動モビリティベースユニット

電動モビリティベースユニットは、多様なロボットの足回りとしての活用を目指し開発中の電動ユニットです。スズキ株式会社が長年電動車いすの開発で培ってきた走破性や安定性といった移動の技術をロボット業界に提供します。自立走行や AI など様々な技術を組み合わせることで、ロボットによる物流や土木・建築、点検・監視など様々な分野の課題解決をパートナーとともに目指していきます。



※2 Blue Earth Platform®(BEP)

ミッションをベースに複数のドローンやロボット、各種デバイスを遠隔・目視外で自動制御・連携させることができる、ブルーイノベーション独自のデバイス統合プラットフォームです。複数のドローンやロボットを BEP で統合管理し、さらに各種OSやシステムと連携させることで、単体では成し得なかった広域での任意・複数のミッションを同時に遂行します。



<https://www.blue-i.co.jp/technology/bep/>

※3 スマートメンテナンス

IoT、AI、ロボティクス、データ利活用などの先端技術を活用し、点検・保守・清掃といったメンテナンス業務を、予測的(Predictive)・自律的(Autonomous)・効率的(Efficient)に進化させる新たな取り組みです。

■会社概要

ブルーイノベーション株式会社(東京都文京区 | 東証 5597)

1999 年 6 月設立。複数のドローン・ロボットを遠隔で制御し、統合管理するためのベースプラットフォームである Blue Earth Platform(BEP)を軸に、以下ソリューションを開発・提供しています。

- ・点検ソリューション(プラント・工場・公共インフラなどのスマート点検、3D モデル化など)
- ・教育ソリューション(法人の人材育成、パイロット管理システム提供など)
- ・ポートソリューション(ドローンポートシステム提供など)
- ・ネクストソリューション(監視、清掃システム提供など)

<http://www.blue-i.co.jp/>

本リリースに関する問い合わせ先

ブルーイノベーション株式会社 経営戦略部 広報・IR チーム

TEL:03-6801-8781 | E-Mail:press@blue-i.co.jp